2023年度　日本工学院八王子専門学校											
ネットワークセキュリティ科											
Ｌｉｎｕｘ実習２											
対象	１年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	蛯名			実務経験	無	職種					

授業概要

LinuxOSの管理やシェルスクリプトなどを学びます。

到達目標

「Linux実習1」と「Linux実習2」を履修することで、サーバー系の業務で使用されるOSはそのほとんどがWindowsでないことをしっかりと理解し、LinuxOSの利点について説明ができる。また、LinuxOSの環境構築および、その運用方法についての知識は当然として、具体的な操作が滞りなくできる。また、１つのディストリビューションを使用するが、その他のディストリビューションについても違いを理解する。

授業方法

「Linux実習１」の続きとして、シェルやジョブ、プロセス管理などLinuxの基本操作について実習しながら学んでいく。これにより、サーバー系の業務に就いた場合にも操作方法に困ることがないレベルまで学習を行っていく。ただし、Linuxのベンダー資格取得までは到達しないので、環境構築の後のコマンド詳細などについては積極的に学習し、わからない点については授業内でも対応を行っていく。

成績評価方法

試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。

履修上の注意

実機を操作することで身につける必要があるため、積極的に実習に取り組む姿勢を重視する。また、規律ある授業を行うため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。当然であるが、理由のない遅刻や欠席は認めない。また、ノートパソコンは必携であり、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

新しいLinuxの教科書

回数	授業計画
第1回	bashの設定
第2回	標準入出力とパイプライン
第3回	テキスト処理（1）

2023年度　日本工学院八王子専門学校	
ネットワークセキュリティ科	
Ｌｉｎｕｘ実習２	
第4回	テキスト処理（２）
第5回	正規表現（１）
第6回	正規表現（２）
第7回	シェルスクリプト（１）
第8回	シェルスクリプト（２）
第9回	シェルスクリプト（３）
第10回	シェルスクリプト（４）
第11回	ソフトウェアパッケージ（１）
第12回	ソフトウェアパッケージ（２）
第13回	プロセスとジョブ（１）
第14回	プロセスとジョブ（２）
第15回	まとめ